

## 平成 31 年度から使用する教科用図書の採択理由

### 小学校教科用図書

|        |        |      |  |
|--------|--------|------|--|
| 国<br>語 | 国<br>語 | 教育出版 | <p>最近の出来事を他の学年の人たちに伝える学級新聞を作る活動などを取り上げ、相手意識を明確にし、児童の学習意欲が高まるように工夫されている。</p> <p>「～しよう（てびき）」に学習の進め方や「ここが大事」に学習のポイントが示されるなど、児童が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>巻末に各教材の指導事項や学習に必要な用語などをまとめた「この本で学ぶこと」を掲載し、個に応じた学習に役立てるなど使用上の便宜が図られている。</p>               |
|        | 書<br>写 | 教育出版 | <p>基本的な書き方について「書写の体操」を設けたり、「穂先の通り道」を分かりやすく示したりするなど、児童の学習意欲が高まるように工夫されている。</p> <p>学びの初め終わりに「ためし・まとめ」をする欄を設け、学習の成果を確認できるなど（3～6年）児童が主体的に取り組めるように工夫されている。</p> <p>巻頭に書写に関連した教材を掲載したり、繰り返し確認できるよう裏表紙に筆記具の持ち方を示したり（全学年）するなど使用上の便宜が図られている。</p>             |
| 社<br>会 | 社<br>会 | 教育出版 | <p>北方領土の周りで漁業を行っている根室市の事例や、アイヌの人々の歴史や文化について掲載するなど、児童の意欲が高まるように工夫されている。</p> <p>第6学年では、現代社会の課題と自分とのかかわりについてまとめる活動を設定するなど、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。</p> <p>巻頭に学習の進め方や教科書の活用の仕方、巻末に学習した内容をまとめた日本地図を示すなど、使用上の便宜が図られている。</p>                            |
|        | 地<br>図 | 帝国書院 | <p>写真、絵地図、鳥瞰図、イラスト等の多様な表現を用いたり、降雪地や流氷が接岸する地域の工夫を確認したりするなど、児童の学習意欲が高まるように工夫されている。</p> <p>児童の視点に立ったキャラクターのセリフによって地図の着目点を示したり、「ノートコーナー」では理解を深める説明や解説、作業を指示したりするなど、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p>  |
| 算<br>数 |        | 教育出版 | <p>キャラクターで考えを示したり、「広がる算数」で、発展的・総合的な見方を育てるコラムを掲載したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>レベル別問題を設定した「ステップアップ算数」や前学年までのまとめを示した「学びのマップ」など、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>表紙の裏に当該学年の学習内容に関連のある建造物や風景などを掲載するとともに、次に既習の学習内容との関連を示すなど、使用上の便宜が図られている。</p> |
| 理<br>科 |        | 教育出版 | <p>「資料」で札幌市時計台のふりこ時計や滝川市で発見されたタキワカイギュウが取り上げられるなど、児童の学習意欲を高めるように工夫されている。</p> <p>「わたしたちの研究」では、調べたいことの計画を立て、調べたことをまとめる方法を示すなど、児童が主体的に取り組めるように工夫されている。</p> <p>安全の手引や、「注意」「きけん」などのマークを付けたり、生き物や天体のミニ図鑑を資料として記載するなど、使用上の便宜が図られている。</p>                   |
| 生<br>活 |        | 教育出版 | <p>キャラクターを用いて活動を支援するヒントを与えるなど、児童の学習意欲が高まるように配慮されている。</p> <p>単元末に自己評価欄や巻末に学習記録を書き込む「生活科ノート」を設けて、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。単元名やねらい、関連資料がわかる紙面のレイアウトや、活動の広がりをもつ「はっ見ヒント」を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p>   |

|        |        |  |
|--------|--------|--|
| 音<br>楽 | 教育出版   | <p>巻頭・巻末に豊富な資料を掲載したり、北海道民謡の「ソーラン節」を歌唱と器楽の教材として取り上げたりするなど、児童の学習意欲が高まるように工夫されている。</p> <p>目次の主要教材ごとに、「学習のねらい」や〔共通事項〕を示したり、活動のポイントを示したりするなど、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫されている。</p> <p>各学年で学習した〔共通事項〕のまとめや、運指表や音符・休符、記号などを折り込みページに掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p> |
|        |        | <p>形や色の美しさを味わう「ぞうけいのもり」「教科書美術館」や自由にイメージを広げる「図画工作の広がり」を掲載し、意欲を高める工夫がされている。</p> <p>発想や鑑賞をする際の視点を吹き出しなどで表すなど、児童が主体的に取り組むことができるように工夫されている。</p> <p>材料や用具についての説明を示すマークを掲載したり、紙面のデザインや文字の色を工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>                               |
| 家<br>庭 | 開隆堂    | <p>マークやコラム欄によって興味・関心をもたせ、実習・製作においては手順を詳細に写真や図で示し、児童の学習意欲が高まるように工夫されている。</p> <p>「チャレンジコーナー」を示し、長期休業中における家庭と連携を図った活動を促すなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がされている。</p> <p>レイアウトや配色を工夫するとともに、安全や衛生に留意しながら学習を進めるため、「安全」マークを示すなど使用上の便宜が図られている。</p>               |
|        |        | <p>資料として「まめちしき」等を掲載したり、各章末の「広げよう」に今日的課題等を掲載したりするなど、児童の学習意欲を高めるよう工夫されている。</p> <p>「話し合ってみよう」など、活動内容が一目でわかるようにするなど、児童が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>記述欄を設け、個々の考えを記入できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</p>  |
| 体<br>育 | 保<br>健 | 東京書籍   |

#### 中学校教科用図書

|                       |        |        |  |
|-----------------------|--------|--------|--|
| 特<br>別<br>の<br>教<br>科 | 道<br>徳 | 光村図書出版 | <p>内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>問題解決的な学習については、各学年に、問題を解決するための発問「考える観点」を配置し、様々な道德上の問題や課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断し実行し、よりよく生きていくための資質・能力が養われるように工夫されている。</p> <p>体験的な学習については、各学年に、道德的行為に関する体験的な学習を示した「人と人との関係づくり」を配置し、体験的行為や活動を通じて学んだ内容から道德的価値の意義などについて考えを深めるように工夫されている。</p> <p>自らを振り返るための工夫については、各学年に、教材ごとに記入する「私の気づき」や、シーズンごとの記録を残す「学びの記録」を配置し、自らの道德的成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。</p> |
|-----------------------|--------|--------|--|

特別支援学級教科用図書

|                  |           |  |
|------------------|-----------|--|
| 特<br>別<br>支<br>援 | くもん出版     | <p>「あいうえおべんとう」<br/>弁当の中に入っている身近な食べ物の名前などを活用して、清音のひらがなを学習できるよう構成されている。<br/>文字の学習を始めたばかりの子どもが扱いやすいよう、「あ行」から「ら行」まで、一つの行が4ページで構成され、見慣れた食べ物の図版を使用するなど配慮されている。<br/>繰り返し活用することで平仮名に興味をもたせ、楽しく学習を進めることができるよう工夫されている。</p>                         |
|                  | 講談社       | <p>「世界の絵本（新） にじいろのさかな」<br/>身近な海の生き物が、仲間を増やし、幸せになる様子が分かるよう構成されている。<br/>文章は全て平仮名表記であり、文節に区切られているなど、読みやすいように配慮されている。<br/>魚のうろこがキラキラと光り、触感も異なるため、見たり触ったりすることで魚のかたちを認識するなど、関心を高められるよう工夫されている。</p>   |
|                  | 講談社       | <p>「講談社の年齢で選ぶ知育絵本 4・5・6さいのきもちをつたえることばのえほん」<br/>日常生活で使う「気持ちを伝える言葉」などの使い方が、物語の中で疑似体験できるように構成されている。<br/>朝、昼、夜それぞれの場面が描かれた絵の中に、学習する言葉が隠れていたり、子どもの読解力に応じて話の長さが選択できるようになっていたりするなどの配慮がされている。<br/>子どもにとって身近な話題を取り上げており、興味をもって学習できるよう工夫されている。</p> |
|                  | ひさかたチャイルド | <p>「どうぞのいす」<br/>「どうぞ」の言葉をきっかけに、目の前にいない相手のことを考えたり、感謝する気持ちを表したりする様子を動物たちの表情や行動から分かるように構成されている。<br/>決まった言い回しを繰り返すことで、物語の展開に見通しがもてるよう配慮されている。<br/>子どもたちに馴染みの深い動物と木の実や食べ物により、関心が高まるよう工夫されている。</p>   |
|                  | ポプラ社      | <p>「音のでる知育絵本 15 こえでおぼえるごあいさつえほん」<br/>日常生活で使用される挨拶が、文字と音声で学習できるよう構成されている。<br/>絵本の仕掛けをめくると挨拶の言葉が書かれており、指定されたボタンを押すと声が出てくることで、目と耳を使って挨拶の言葉を確認できるよう配慮されている。<br/>元気な声とポップアップのしかけで、子どもが遊びながら学習を進められよう工夫されている。</p>                              |
|                  | 合同出版      | <p>「絵でわかるこどものせいかつずかん4 おつきあいのきほん」<br/>日常生活に必要な、人とのつきあい方について短いことばと絵で学習できるよう構成されている。<br/>「こまったとき」「きまりをまもる」など、子どもにとって身近な20の場面を取り上げ、どのように対応するとよいかを見開き2ページで学習できるよう配慮されている。<br/>イラストで描かれた生活の場面を子どもの経験と重ねることで主体的に学習できるよう工夫されている。</p>             |
|                  | 童心社       | <p>「ピーマン村の絵本たち おおきくなるっていうことは」<br/>「おおきくなるっていうことは」に続く言葉となじみやすい絵で、自分の成長や社会に期待される姿が理解できるよう構成されている。<br/>「服が小さくなる」など具体的な内容から始まり、徐々に抽象的な内容になるよう配慮されている。<br/>中心的な題材が1ページに大きく描かれているなど、興味・関心が高まるよう工夫されている。</p>                                    |
|                  | 学研教育みらい   | <p>「キッズ・えほんシリーズ 日本がわかるちずのえほん改訂版」<br/>各都道府県の形や特産物などを、カラフルなイラストでまとめるなど、分かりやすく学べるよう構成されている。<br/>文章による説明や5種類の地図記号、地形など、学習段階に応じた使い方ができるように配慮されている。<br/>国内にある山の高さや川の長さ、湖の広さ、果物などの生産量など、必要な情報が一目で分かるように工夫されている。</p>                             |

|                  |                                 |  |
|------------------|---------------------------------|--|
| 特<br>別<br>支<br>援 | 草<br>思<br>社                     | <p>「みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと」<br/>子どもが学校生活や社会生活を円滑に送るために必要な 50 のルールを、短いことばや絵で学習できるよう構成されている。<br/>文章による説明を基本に絵も効果的に活用して、子どもが内容をイメージしやすいよう配慮されている。<br/>子どもが「どうしてそういうことが大切なのか」を考えることができるよう工夫されている。</p>                       |
|                  | こ<br>ぼ<br>と<br>教<br>材<br>出<br>版 | <p>「中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー」<br/>「時計」と「お金」、「カレンダー」について、スモールステップで学べるよう構成されている。<br/>1 ページに掲載されている問題数が、最大で 12 問と少ないため、見通しをもちやすくなっており、満足感や達成感が得られやすいよう配慮されている。<br/>文字や数字、回答欄が大きく、読み書きに困難がある子どもも取り組みやすいよう工夫されている。</p>                |
|                  | 学<br>研<br>教<br>育<br>み<br>ら<br>い | <p>「あそびのおうさまBOOK おうさまのたからばこ スタンプポン」<br/>もとになる絵に、丸、三角、四角のスタンプを押すことで一つの絵を完成させることができるよう構成されている。<br/>本の前半では、例示をもとにスタンプを使用し、後半では、自分の感性でスタンプを使用することで、子どもの創造の幅を広げられるよう配慮されている。<br/>各ページの絵は親しみやすく、子どもの発達に合わせて使用できるなど、使いやすいよう工夫されている。</p> |
|                  | ポ<br>プ<br>ラ<br>社                | <p>「いろいろなほん」<br/>色を混ぜることで色彩が変化する楽しさを本の中で体験できるよう構成されている。<br/>読み手に語りかけるような文章表記になっており、指示どおりに見たり触ったりすることで、主体的に色に関する知識が習得できるよう配慮されている。<br/>白地に絵の具という簡素な画面構成により、色の変化に着目できるよう工夫されている。</p>   |
|                  | 合<br>同<br>出<br>版                | <p>「子どもとマスターする 45 の操体法 改訂新版 イラスト版からだのつかい方とのえ方」<br/>「操体の基本」や「自分の体の動きを確かめる」など、子どもが分かりやすいよう簡潔に構成されている。<br/>生活上の動きや簡単にできる体の操作から、体のゆがみに自ら気づき、整えることができるよう配慮されている。<br/>シンプルな全身像に動きやポイントを示す矢印、短く簡潔な説明が付記されるなど、理解しやすいように工夫されている。</p>      |
|                  | 東<br>洋<br>館                     | <p>「くらしに役立つ保健体育」<br/>健康で安全に暮らしていくために必要な知識を理解しやすいよう分かりやすいよう簡潔に構成されている。<br/>随所に考えを深める問いかけがあり、子どもたちが自ら調べたり考えたりすることができるよう配慮されている。<br/>文章での説明を基本に、必要に応じて写真やイラストを活用して、シンプルな全身像が子どもにとって分かりやすく学べるように工夫されている。</p>                         |
|                  | 開<br>隆<br>堂<br>出<br>版           | <p>「職業・家庭 たのしい職業科 わたしの夢につながる」<br/>「パソコン」や「園芸」など 1 つの項目を見開き 4 ページで学習できるよう構成されている。<br/>章の始めには学習のめあてが示され、子ども自身で学習内容に沿った学習が進められ、振り返りができるよう配慮されている。<br/>写真やイラストを活用して子どもに分かりやすいよう工夫されている。</p>  |